

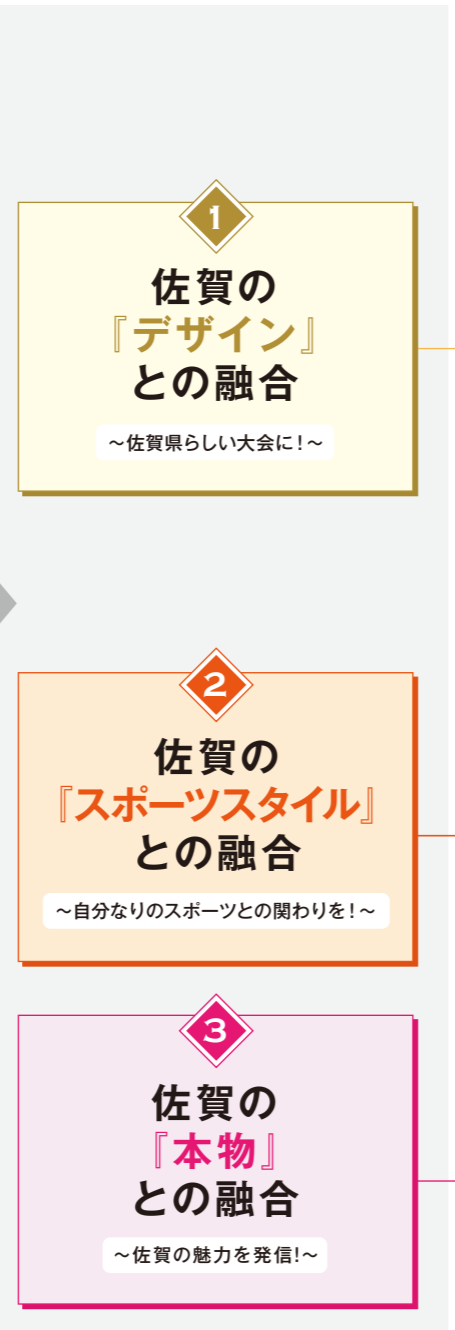
III 両大会の基本構想

1 基本構想体系図

両大会の基本理念

選手、スタッフ、ゲームズメーカー、観客など、両大会に関わるすべての人々が最高のパフォーマンスを発揮し、誰もが自分のスタイルでスポーツを楽しむ共感し合える喜びを、佐賀から発信する大会。

基本理念を実現するための取組の柱



取組項目

- | | |
|---|-----------------------------------|
| 1 | 国民体育大会・全国障害者スポーツ大会を『佐賀県らしく』デザインする |
| 2 | アスリートやスタッフが最高の力を発揮できる環境をつくる |
| 3 | たくさんの観客が楽しめる環境をつくる |
| 4 | 最先端の技術を活用して情報発信する |
| 1 | 県民誰もが大会に関わる仕組みをつくる |
| 2 | スポーツに親しみきっかけをつくる |
| 3 | 世代を超えた共感体験をする |
| 1 | 『本物』の自然、歴史、文化を発信する |
| 2 | 佐賀ファンを創る、リピーターを増やす |

具体的な取組例

- | | | |
|-----------------------|-----------------------|----------------------------|
| ◆ 両大会開催準備の同時進行 | ◆ 総合開閉会式や競技の合同開催などの検討 | ◆ 国民体育大会へのエキシビジョン競技の導入 など |
| ◆ 地元選手の競技力向上 | ◆ 施設の有効活用 | ◆ ボランティアの育成 など |
| ◆ 地元選手の情報発信 | ◆ 周辺イベントの充実 | ◆ 大会会場のユニバーサルデザイン化 など |
| ◆ 情報通信技術 (ICT) の活用 など | | |
| ◆ 県民のアイデア・ニーズの反映 | ◆ 県民一人ひとりがワンアクション | ◆ スポーツの魅力を再発見 など |
| ◆ 新しいスポーツの楽しみ方の提案 | ◆ 子どもたちの多様なスポーツ体験 | ◆ 障がい者スポーツ (パラスポーツ) の普及 など |
| ◆ 「みんなの応援団」の結成 | ◆ 「わが町のスポーツ」育成 など | |
| ◆ 佐賀県の魅力を発信 | ◆ 佐賀県の『本物』の再認識 など | |
| ◆ 心に残るおもてなし | ◆ スポーツツーリズム など | |

大会後に残したいもの



[さがんレガシー:P17参照]

